



2021年2月12日

各 位

会社名 株式会社 イード
代表者名 代表取締役 宮川 洋
(コード：6038、東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 久岡 千恵
(TEL. 03-6635-0000)

**連結子会社の異動（株式譲渡）の完了（開示事項の経過）
及び2021年6月期第2四半期連結会計期間における特別損益の計上に関するお知らせ**

当社は2021年6月期第2四半期連結会計期間（2020年10月1日～2020年12月31日）において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結子会社の異動（株式譲渡）の完了及び特別利益（子会社株式売却益）の計上（開示事項の経過）

当社は、2020年11月17日公表の「連結子会社の異動（株式譲渡）及び特別利益発生のお知らせ」のとおり、同年12月9日に、株式会社絵本ナビ（代表取締役社長：金柿秀幸：以下「絵本ナビ」）の当社保有株式の一部譲渡が完了しました。本株式譲渡により絵本ナビは2021年6月期第2四半期会計期間に当社の連結子会社から持分法適用関連会社に変更しております。

なお、精査中としておりました本株式譲渡に伴い発生する特別利益（子会社株式売却益）は、2021年6月期第2四半期会計期間において、418百万円計上いたしました。

2. 特別損失（減損損失）の計上

コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）における事業譲受時に計上したのれんについて、新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえた事業環境および今後の見通し等を勘案し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討した結果、その一部について減損処理を行い、特別損失（減損損失）を132百万円計上いたしました。

3. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上

当社が保有する投資有価証券を「金融商品に関する会計基準」に基づき評価した結果、一部の株式について減損処理を実施し、特別損失（投資有価証券評価損）を37百万円計上いたしました。

4. 今後の見通し

2021年6月期連結業績予想につきましては、本日2021年2月12日に公表しました「2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」のとおり、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難なことから開示しておりません。今後、合理的な算定が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

以 上